

世界自然遺産 奄美トレイル コース概要

世界自然遺産を有する奄美群島の島々を満喫する旅
～そこにしかない自然、文化、そして人との出会い～



3 名瀬の町と港の眺望



1 カフェスペースもあるあやまる岬



4 奄美フォレストボリス・マテリアの滝



2 歴史とロマン、西郷翁上陸の地



サシバ

奄美大島 あまみおおしま

亜熱帯照葉樹林やマングローブ原生林などの環境に固有の動植物が生息・生育。絨織物やシマ唄など独特の文化も息づく。

|奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町|
|8エリア・全29コース・296km|



- 凡例**
- 世界遺産区域 (赤線)
 - 国立公園区域 (緑線)
 - 市町村界 (黒線)
 - 奄美トレイルのコース (黒線)
 - 本線 (太線)
 - 枝線 (細線)
 - 連絡路線 (点線)
 - A~Fはエリアごとのコース記号。図中ではトレイルマップ(別売)のコース紹介を一部抽出して記載しています。

絶景の夕日と冬場や風の強い日の荒波は神秘的。秋名の田園風景に癒される

シマの祈りと歴史探訪、時の流れを感じながら名瀬沿岸を歩く

国直集落のフクギのトンネルをくぐって出発、歴史を紐解きながら海、里、山を歩く

川のせせらぎに耳を傾け、奄美群島最高峰の湯湾岳へ

焼内湾のシーサイドロードを進み、海と山の恵みが織り成す歴史と絶景を体感しよう

ネリヤカナヤへ続くといわれる三連立神を望みながら、極上のオーシャンビューを楽しもう

集落の美しい原風景や文化を感じながら、加計呂麻島を縦断する秘境の旅を楽しもう

歩くだけで海を存分に体感できるコース。異なる3つの浜(蘇刈、嘉鉄、清水)を裸足で歩いて感じよう

一面のサトウキビ畑を進みながら、赤木名城跡周辺を散策し、奄美の食文化を堪能しよう

奄美クレーターとも呼ばれる赤尾木湾。二つの海を見渡せる絶景トレッキングを楽しもう

峠道のトンネルを抜け、太平洋を一望できる厳島神社を目指そう

世界遺産の森から落ちるフナギヨの滝〜川を経て内海へ、清流をたどる

国内有数のマングローブと命のゆりかご住用湾沿いを歩く



7 高知山展望台からの大島海峡と古仁屋市街地の眺め



5 芦梭待ち網漁(体験漁もできる)



6 命命住用マングローブ林

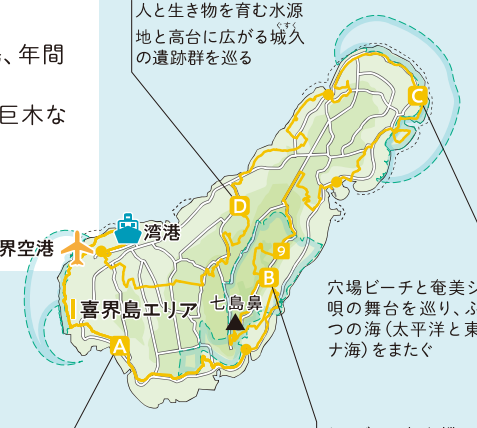
喜界島 きかいじま

隆起サンゴ礁でできた段丘の島、年間数ミリの速度で現在も隆起中。オオゴマダラ(蝶)やガジュマル巨木などの動植物にも出会える。

|喜界町|
|全4コース・65km|



9 百之台からの眺望



人と生き物を育む水源地と高台に広がる城入の遺跡群を巡る

穴場ビーチと奄美シマ唄の舞台を巡り、ふたつの海(太平洋と東シナ海)をまたぐ

サンゴの石垣と蝶の飛び交う林道をつなぐ、10万の時間が造った道を歩む

冬にはホエールウォッチングができる遊歩道や島ならではの動植物が棲む海岸を巡る

徳之島 とくのしま

3つの山の連なりと深い森は野生動植物の棲みか。一方で広い農耕地に恵まれ、勇壮な闘牛に島中が湧く、長寿・子宝の島でもある。

|徳之島町・天城町・伊仙町|
|3エリア・全9コース・98km|



岩場にビーチにアオサ養殖場。表情豊かな美しい海を味わう

大自然の中に佇む2つの集落を歩き渡り、島の原風景に触れる

島有数の白い砂浜や神秘的な奇岩群を眺め歩く

闘牛に出会い、冬にはクジラを見られるキビ畑の丘と、2kmにも渡るリーフ海岸を歩く

平土野商店街で展開中のアートプロジェクト(壁画アート)など、撮って楽しい、会って嬉しい賑わいの道

うるおいと生命を全身で感じながら、世界自然遺産の森を歩く

サトウキビ畑、断崖絶壁、放牧地、洞窟、多様に移り変わる景色を楽しむ

坂と丘を越え、300年ガジュマルとサンゴの石垣の阿権集落を歩く

ウミガメが上陸し、闘牛が散歩する砂浜、集落に残る神道など伊仙の暮らしを感じられる



10 天城岳の麓、山(サン)集落



11 美名田林道から海に向かって開けた景色

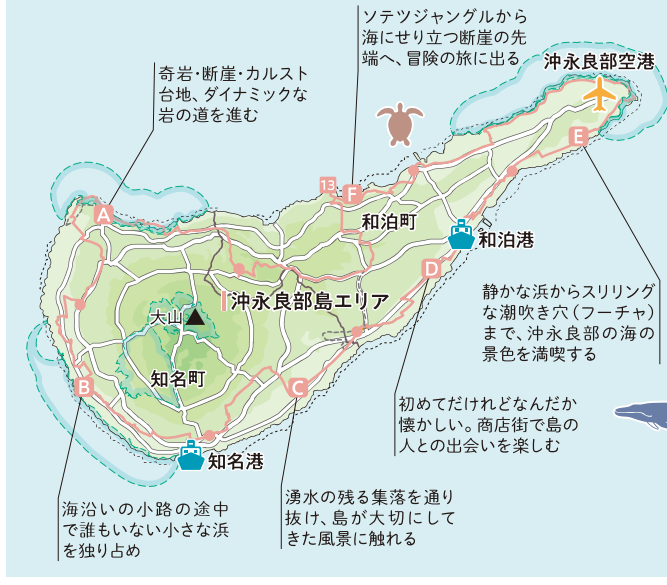


12 迫力満点の闘牛

沖永良部島 おきのえらぶじま

海食崖、ドリーネなど石灰岩地形が発達し、地下には数百の鍾乳洞が点在。地下の清流が人々の暮らしを支えてきた。

|和泊町・知名町|
|全6コース・71km|



奇岩・断崖・カルスト台地、ダイナミックな岩の道を進む

ソテツジャングルから海にせり立つ断崖の先端へ、冒険の旅に出る

静かな浜からスリリングな潮吹き穴(フーチャ)まで、沖永良部の海の景色を満喫する

初めてだけれどなんだか懐かしい。商店街で島の人の出会いを楽しむ

海沿いの小路の途中で誰もいない小さな浜を独り占め

湧水の残る集落を通り抜け、島が大切にできた風景に触れる

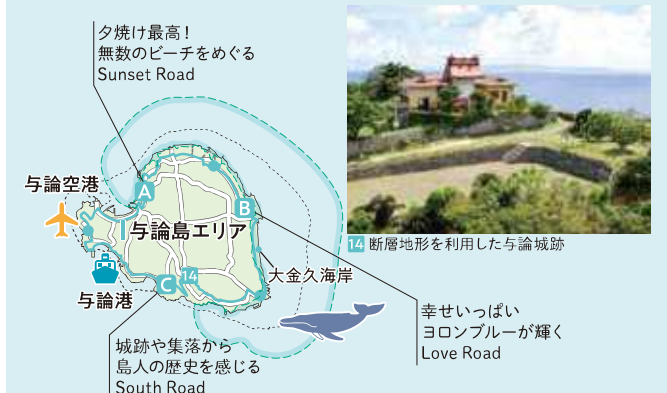


13 断崖絶壁、迫力満点の半島

与論島 よろんじま

白い砂浜の沖合はるか遠くまでリーフが広がる鹿児島奄美最南端の島。奄美と琉球が混ざった独特の文化を持つ。

|与論町|
|全3コース・24km|



夕焼け最高! 無数のビーチをめぐるSunset Road

断層地形を利用した与論城跡

城跡や集落から島人の歴史を感じるSouth Road

幸せいっぱいヨロンプルーが輝くLove Road